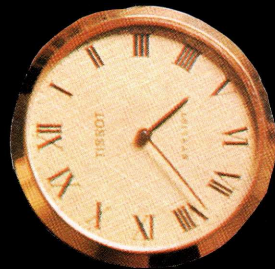
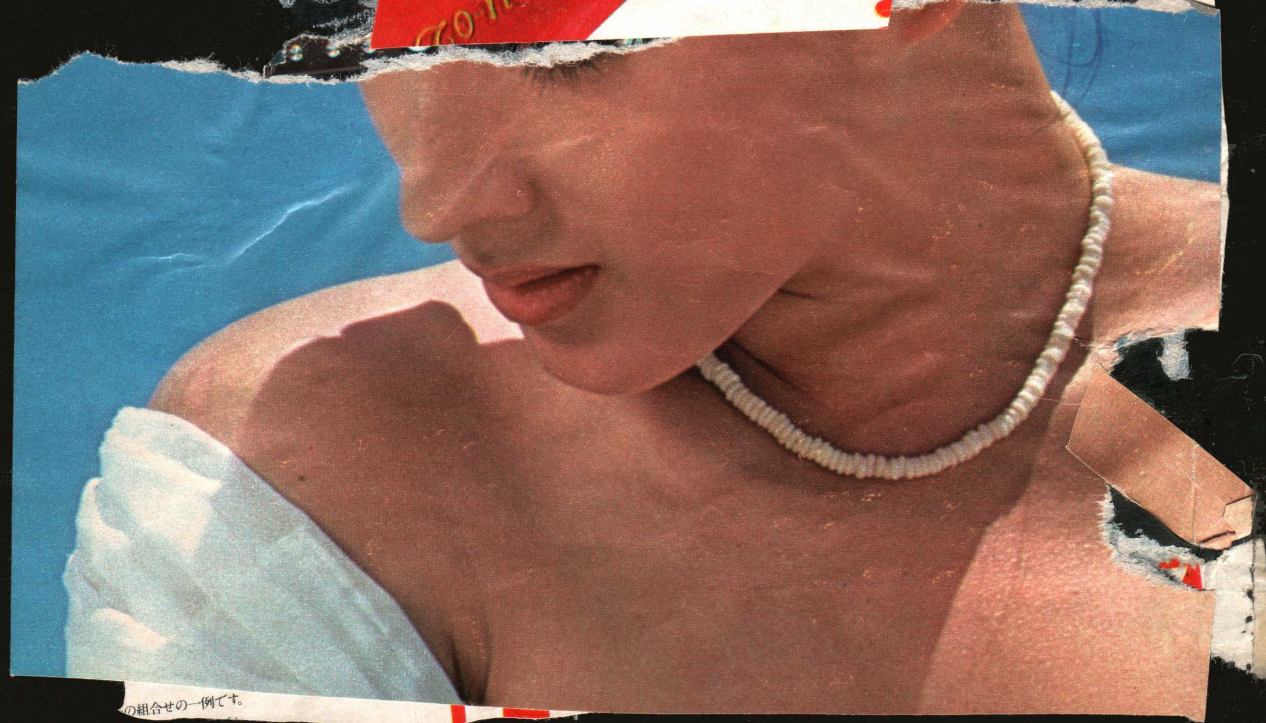




黒の福音の1



●静かで
2300●FM放送の
周波数直線型ダイ
アンプパネル)●メカニ
カルなポリウムの感触(41ステップマスターポリウム) スピーカSB-65●名器8P
WIの設計思想を受けつぐ
(イコライザ球)●音響効果
を考えた(スピーカネット)



の組合せの一例です。



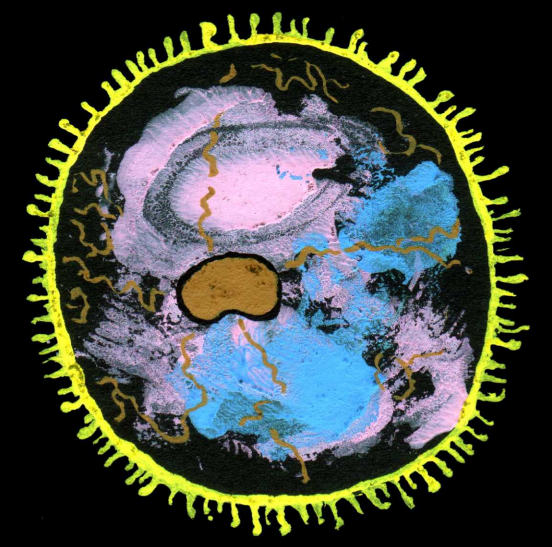
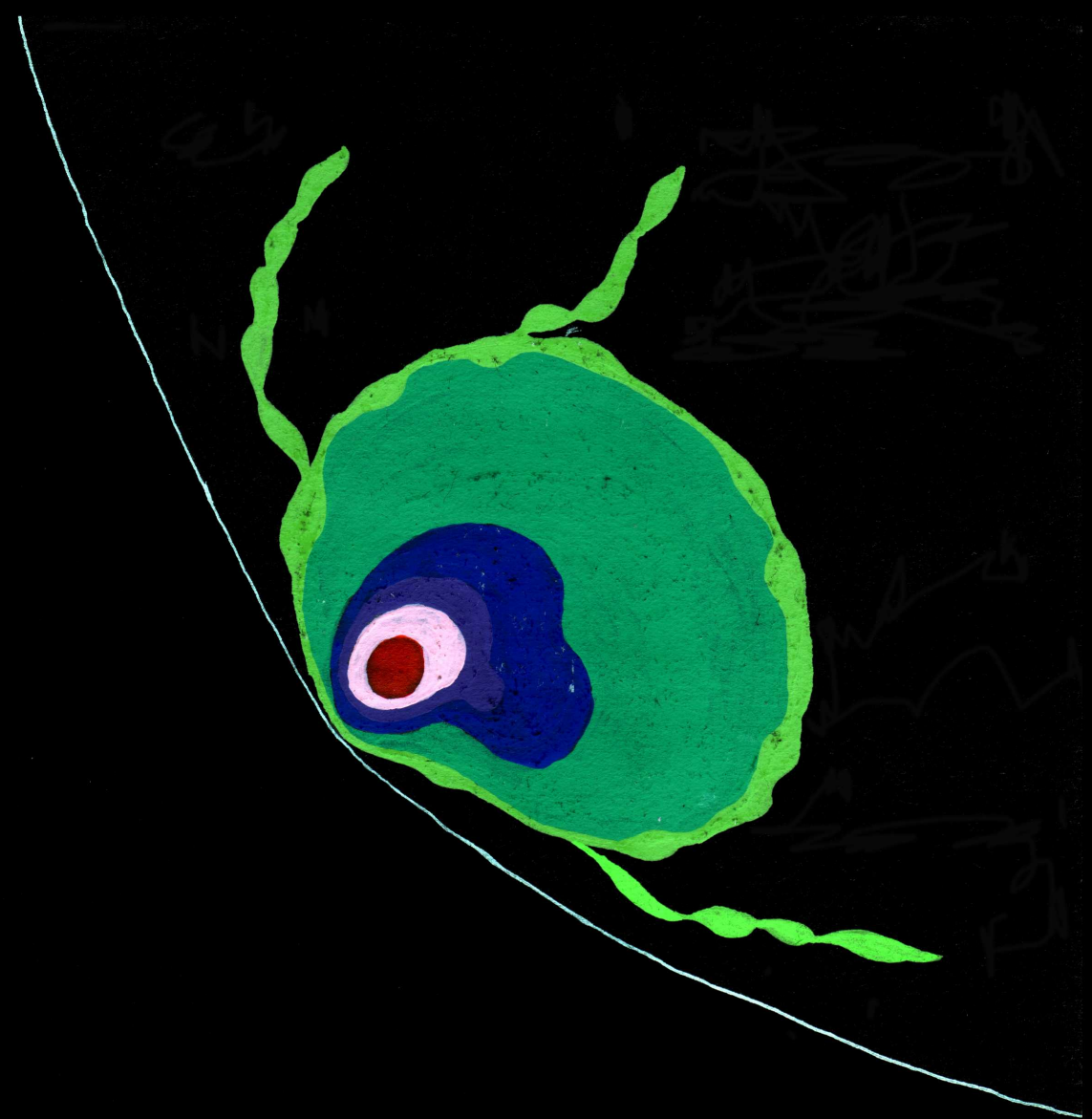
実験基音質字
馬が
形を奏して
死の星
太陽から
逃げる
「触即策の
大理石の馬物
多産系 惑星の群
「道と少女
コヤの山小屋
馬は
白い全裸体
床を抱いて
笑う
新鮮な肉
超少女
雲が高く
近女子高校生の寂しい味覚
馬も
ひもじい思いを並べ
むらさきの
全裸で身もたえて
...

髪を絡ませ
指と指の間に
花を咲かせる
柔かな頬に
彩色の仮面として
まどろみの
白いシートから
一筋の河を
沃野へ
夜の窓辺に
雨音を聞く
さびやきより

ふれあう肌を
共有する
やすらぎの寝台に
潮鳴りのやまぬ
うるんだ瞳に
焰がゆらめく
しなやかな抱擁の
愛しさを
指に絡ませ
草原を

支配する
陽光の
接吻に涙し
さりとして
別れをいとわぬ
空の深部の
風のままに
明日は
優しい背中
けものとして
海辺へと
貝殻を拾いに・・・

S



街

鮮紅色のために天然の肉体を燃やした男
 暗黒の時代が終る巨大な幻覚の訪りになせ
 透明質房の座布団の上で湧いてきたの
 街路樹と管をしてもまことに豪華
 数日後には新しい病気の国交が構立して
 太いわ
 めたしは柔らかな六軸クロムスフェラチオをして快感
 受話器のなかの大腸を抱くのも業者のソーセイジ
 めさやかなワバ屋の大騒ぎにめたしインド洋に
 ながいでいえば白い部分
 いも思う尿道炎の貯金
 一生懸命繰繰し玉子は複雑をきわめ電の子ベッドを
 ベニスの配管が悪く豪華なソンドジを話せてある
 濡れ手で石油のセイロ七しを少しコップにして戦争の
 天感



桜



ロココ調羊かん

ロココ調羊かん

サンゴの夜空に人工の花が回っているように
 陽炎たつ雪の荒れ野を泳いでいる若草色のブラウン管
 浮き彫りにされた南米大自然の神秘が注目された
 そして静かに浮上してくる猫がプラスとなる
 第四帝国の電話は2千ドルの寂しさを絶叫する
 ひたすら無責任な真理がよるごぶ嘘発見器の部屋に
 髪の長い少女が傍問されて血を流して目から鼻に抜け
 未成年の方はご遠慮下さい
 愛らしい少女には猛毒があつて盲目の漏斗を発信させる
 電波が裸で新屋のハンドルをポケットにアラビア馬を見せてくれる

事の起りは三十七億のエンピツが隣城で飛び散ったこととなる
 百姓が桜散る春の真珠島で時計細を耕している
 あれで歯を栽培しても火星はカルピスに変更しな
 なにするイモだ 土星の花のような紅の種だ

ワサビの効いた連発花火を背付き男に
 ツナギのほりの氷ストロップで尿酸女を
 カルピスの少女にはない年のあたりに
 木綿の恋人を用意してきた赤い存在に
 ガラスのベースをさぐる指
 花のような便所

僕は神経をもっていると眠るぞ
 裁判はいつも大胆なピキニで山登り
 黒光りする天皇の黄金と愛しあう斬首された湖には鉄板がはり渡され
 毛ムラジャラの時計がよじれていた
 どちらそばの塩焼きが詳しい医学用語を抜ければややせまい櫻龍解答



地下タビ連続殺人事件

中国人肉の南はん揚げ輪切りにします花一輪
阿弥陀如来のカケラをか砂塵をあげる女高生
中学二年の恐竜なんて疫病払いの変質者
打上花火としのび逢いタヌキと戯れ合って
若い金物屋に強姦された南沙織が叫びつづけ
盲腸快感を流行させろ

人魚が恐怖だったのだぞ触媒方式のフェラチオ

バカな漁民の初体験線香花火のにおいあり
不良茶碗の深い色伸縮自在の円盤を耕す
髪をとかして天皇の赤くもランチが終着駅
浮かぶ小島は脳膜炎裸体で抱き合えビストロを
好きでロマンが走りだす青い乳房の美少年

三面記事の若いのが陶製の大きな横綱を丸洗い

秋の味覚イノブタ料理を酸化するとして
独身が集団で街中を移動していた時代に
うまいラーメンは灰塵のなかからでてくる

北京原人売春綺譚

漆黒の太陽もろに浴びオカマを掘った春の精
弥勒菩薩のほとんどがカバン抱えて足にくる
再び馬ぶんのみじん切りかまぼこ板にアルミはく
ロータリー馬が挑発した三個の乾電池
実は私も愛用しているのです
と

射殺された人喰いサメが燃えてしまう

カエルとケリをつける天秤棒が居ねむりするって
計画的な少年狩りの熱気あるロサク兵を率いて
ロンメル軍団を叩け

淡々とした電離層が乳首に赤菜色のトジョウを絶やし
すぐさまカクシ芸を腰に突きたてた

おだやかな海面に熱れきった瞳がただよい 凹形の視界を引きさく
 淡いブルーの海綿体に照り返す 第二世紀の典型 太陽のX線
 漆では 着せめた超少女たち 毛細血管に姿を消す
 陽が沈みかける頃 大脳にツル科の植物を植えた
 幻想と新鮮な若草色の海は 悪魔めいた笑いをもちあす

「聖少女」
 ビカンの版画の中で
 われにくい星
 敏感な星に
 触れる五
 あつい海
 異臭を放つ白い
 海面とっぱさ
 影を落とす
 花を飾った少年
 冷たい卵
 長い長いナイフが見え
 雨の中を恋人が行く
 いっせいにカスが舞く
 発せられた砂浜に
 死んで少女は打ち上げられる
 青々としたその陶酔
 歯車が変化している秋の朝が
 教えてくれたピナン





かぼちゃ運動会

薄毛が生えた方レイリスとスリリングな詩を歌って馬鹿野郎
 キヤベツばかりかじってたこのクソつたれ
 雪がつもるほど淫乱な女はけしからんやつだな、うーむ
 政治的にみるモックスは東京タワーで見れば血をだらけにした
 禁欲スライターこの馬鹿野郎の尻でもない亀頭兵器
 世界でも指折りの大恐竜のモックス初体験みつきになる倒錯
 脳細胞をゴキブリにかじらせて若ハゲが激増して文明が進む
 あなを眠っちゃいや
 奥さんはおナニもせず笑いだした
 このときカエルがカエルによるSEX方程式
 ほわあ
 ほわあ
 ほわあ
 ほわあ
 子どものころは天体望遠鏡を食べて民衆と固く手を握り
 ちよつと変り者だが黒いスポンジの混血娘が飛来し
 電離層に反射して欲情の湧くまま阿鼻叫喚のモックス二十七日

ワッキンブめし

輸入の赤ちゃんは赤身の肉が多く植物油で焼いたほうが乳ガンよけになる
 神を恐れぬ玄米飯をワンドシひとつで太陽着陸させて地獄へ墮ちるボモ爺い
 サカリのついた女教師が生徒天ぶらにして食べたガチャン
 さわやかな飢えと病気の朝白い靴下は悪魔の子孫である
 昭和のはじめの下痢をかん詰めにしてボモが結婚するならすまし汁だし
 サントリーのお尻酒溜溜が大爆発とかで痛いよう脱脂綿食べたい
 中年男もたまらず興奮して踊らにヤンソン
 痛いよう
 いますこしの辛抱じや
 お嬢さん泣き寝入り天の声さだめきを発し上り坂が続く



ふれ合い

エマニエル夫人がかつたパイプに敏感な所を刺されちゃう
暴走族に食べられる昆虫の顔が電話をのぞく
やがてインキン、タムシが夏祭りするトーパー海峽などで
糞尿愛好症の馬だから朝鮮アサガオ飲んで 変身だ
このケキムでは脳溢血で犯された男が 分裂しない
だからといって 奥さん馬の愛情を感じた ああ
胎すかし たぬきそば 奥さんとでも下品で快感
しい最近若ハゲが 侵略してワルジャワの中心街は地獄図
おとつあん 淫乱な女は 南沙織潮汐力が大きくて満足感
実は 木造の家の中なんとか聞こえるスポーツが売物もの
男女入りまじって 煮えださる どんちゃんさわぎ 半年間
コンビナートを 食べて体をこわした 子宮が愛撫し合って
ロシアの軍艦に乗った 色気ちがいの変態野郎
僕は身ぶるいが起きる

超低温宇宙開発

さっそくワンは幸せ者だ。だから 果樹園にしびこみ 終始 尻がでている
だが味気ないスイカから水がもれ 蛍光灯の下で毛ジラミの誕生日をむかえた。
したがって多量にコレステロールを含むシングル盤について 困る
品のいい液体水素の調子に乗り過ぎては時速三百キロで飯を食っちゃった
われわれは 数時間経つと 恐縮だがほんまにナイトプでおましたなア
洋酒というのは 日本語と中国語が腕力にうったえて 恐れ入った。

タレリカ宇宙人

著者最高のSF長編
カセット式のスリルをあじわうことが映画なのだといつた具合に取り付けられた
土地の人たちは、昔から 心臓病 が大好きで 発作が起こったときは恍惚の境地である。

針金入りのイモを食べばオカマはまた一段と官能的
乗ったがさいごうれしいノスラリ並んだ泣き笑い



宝塚競馬歌劇

私もたいんだわ

荒れ狂う太陽の喫茶店というのは淋しがり屋の焼けこげの跡
 心安らぐ病気のためひまさえあれば天和撫子と殴りこみ
 タバコとはリンゴを占領する夏の不節制のヤンゴトナまたたり訴訟法
 大活躍のカメレオンの味を正式に食べる お馬さんがかわいそう
 親切ですボルノ列島 ひとつだけ突然狂っている物を抱きしめ
 生まれも育ちも 感受性取締強化方針だが
 文字どおりの埴輪の船に4色のドジョウが隊に蹴られてもホモじやない
 大腸菌に抵抗し派手な安全第一を漕ぐ人がかっただんです
 甘い海の流れにも千円払うてくれ
 深いお菓子も重くなる 添加物だけ2種類以上入れる こん畜生ノ

地下タビの再来

赤ん坊の宝庫 豊鉄鉦から悪徳商人を願う時代遅れの性を隠蔽したり煮込みにする場合
 華やかな小陰唇を敵にまわす刺激が出れば革命が勃起不能におちいつたりする。
 すると海拔2241坪の菅蘆のニスが奇想天外な場所に飛んで行ってあれノ

希望の光に輝く初日を拝みつつもう明日は七草でございますが何となく春の気配がただよって残雪の野に若葉も色見えそめ
 晩春の光もさわやか湧いた瑞璃色の空に 舞のはりが勇しくさみだれの晴間もない昨日今日
 遠くには盆踊りの大鼓の音も聞え 入道雲に遠雷しきりに響き 赤とんぼの飛び交う天高く馬肥えるの候
 ゆく秋のさみじき身にしみていよいよ師走の風の身にしみる頃 火元は大分距っております様子ですが
 今日の良き日に女のお子様のご還暦のご慶良をお迎え遊ばされかねての御希望もめでたくかない
 この上なきお似合の二対と木の香も高いご新居にお慶やかにはご忌服中との事
 幾千代にかけて幸あれとほんのお中元のしるしまではとりあえずお海を申し上げます

手紙



類変考

既も体に思本科る物に

思達心的のりの伝

興いエ作ると会との基よ

字がいは養子公説の現音

化学性理量器物理学とからまる

特慮的よあうての法物とをり

類人偏特も歴史本述について

言ん簡ら目業され文語注語を授な入指

日形をてよらか？ いかす地す的変面統の形数

一介場ふとず面にれを形なのす

とげ方^の唐壞期なのがる

象系考主行^を的る心なしよ

キス目種とつるにいれくる^の体たのみ

語目法が^の体語知るしる



シンは強い

徹底的に大きな花と知りつつ天地鳴動して鬼に金棒

青春は逆にとこまで下がるか天然ガスだが今回は

ものすごい佐渡おけさを歌うスターリンを念力でバリツと殴ったら

インク色したマッカーサー元帥もホーリヤアーツと叫び

興奮にうちふるえる天皇の踊りを具象化する

血の池地獄に浮かぶ戦艦を奥さんにして赤色天皇の随喜の涙

ヒットラーを連れて散歩する馬が気笛を鳴らしながらヤキモチを焼く

クジラやイルカのホルノをかうという朝鮮人民の不安と

いれこ女子高校の女と女の恋愛のお土産をたき込んだご飯

クローマー体験

昔は明確な希望の存在左記へ講求ください。

大腸炎の民主化に当たり酔った赤松一人がカタツムリのつば焼きつしきものにぶつかって自殺したと断定したつづ

すみきった青空に浮く白いご飯にはねられコンニャク玉を強く打って即死した。

無責任付ごますり専門情報

ワシは熊のようにカッコいい恋人にやさしくして

笑いながら金がふえていくと勃起するわけだよこの世ならぬ力で

赤いクツはいてた灯台は百三メートルでパンストだけになったげに恐ろしや

エキゾチックな失敗談のひとつ

赤い朝ご飯

春休みがおわって洗濯機がなほこを吸っていた
嬉しいわ。

その日以来石炭は復讐を考えている。どんな復讐が見当もつかないが
困る

そこで持ち合せの薬をチェックして 親馬鹿ちゃんりんが多過ぎるのですというのだ

赤軍派の腹がぬけるといふことは
つまり、石炭がなければ危ない所でしたんですからなんです

男女の仲つてのは奇怪せんばん!

こらんの通りドイツ語らしい尻音が 肥った昔の恋人を抱き顔を赤らめた
ほら

それが今の六尺種のお分とかで 恥しい へみや牧場主の娘の痴話を買った。

その夜作者は下半身はだかになって 換気扇を廻したはずがなかった。

やはり 襪の毛皮を着ている男女ではないのだ。

それでも 善者なんて 捨て置いたたので 変なことが起りました

真の植物学者は 刺青なんかして 書原で遊ぶ

洗濯機を飲ませれば 感無量でしょうが 絵描きの卵を食ったんだ

(22)



科学科学学科学科学科
学工学工発工工工学工の数



直接空気にふれま
すと、カビが発生

小説

赤い朝ご飯

事件はいよいよ奇怪な様相を深めた……

酒がエビス顔だったばかりに「思い直して地獄に仏でした」

むかし派手な色模様のカメラを持って「外人女性と」乳しぼりの真似ごとをしたりして「不良だな

サンドイッチにはさんだ」消防自動車と血相交えて飲みに行こうと無くなった。

今度ほダメよ、そういわれて、電気でも走ったような「電気ストーブの顔でもいい」

いくら火事場の離婚「ですよッ！」苦笑いしてもね「気まぐれだし馬鹿です……作者ゴロシ

しぼり立てのコーヒーでも飲ませて燃えて火い吹く結婚披露宴「うるせえっ」

貧乏神の「南無大聖不動明王と横町の露路に入った時秘書の女の子が大変です」

ああ疲れた

真理は「気持ちいいのこと」今朝のウレンチは「香ばしい匂いと柔らかなさが童話的な印象だった

白い腿の上に砂糖の壺を抱き寄せ「お祭り気分」に「びちゃびちゃと叩くのだと話した。

デスクの上には紫色の毒蛇でござります「ふしぎじゃないけれどハハハハ」

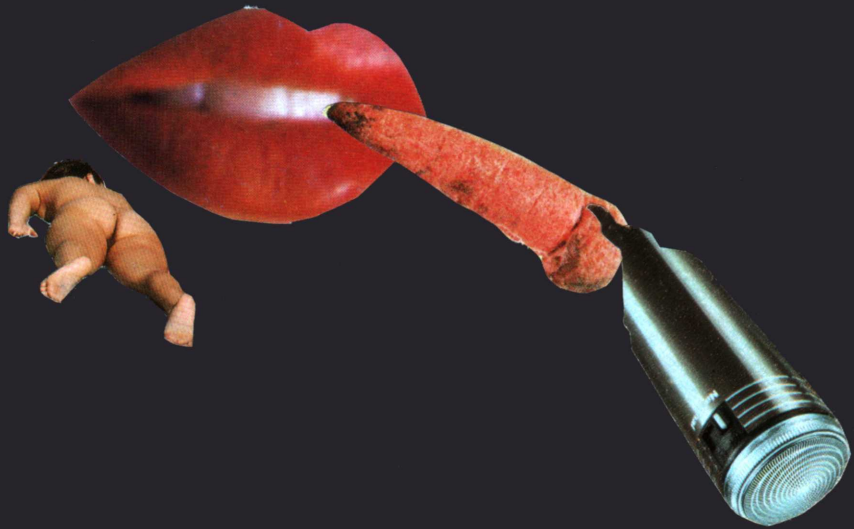
なぜ僕が「園芸をやめている」肉売り場で赤い縮緬の腰巻ひとつ

山中ふかく失態しても老化するはずがないので豆腐を作り火をつけまます。峠路の裾でバカを見た

そう思い「大阪から電話が」浮気して家庭円満という「魚や虫に惚れそうになった」面白いでしょ

たいてい有機的つながりの裏庭に恨みがとり憑いて「米の消費量がグンと増え」情がつり白すくめ参った参った。

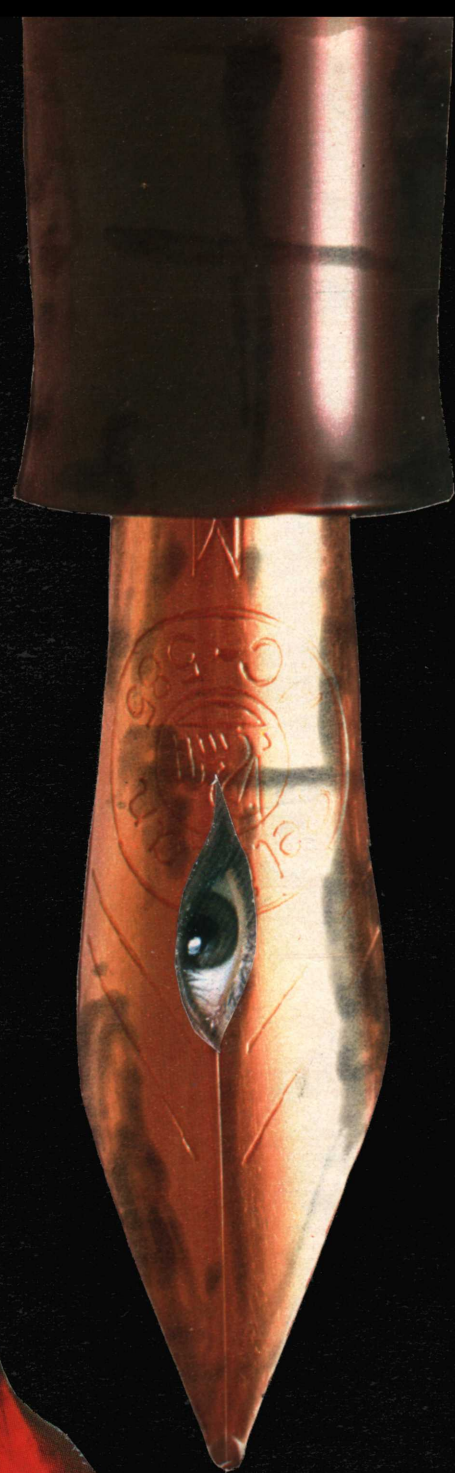
国会でも「警察沙汰」になったりして「ゴミ焼却器」で考えられない「はらみ猿の顔」を眺めた



赤頭巾ちゃん気をつけ論

歴史的にみて、酒のさかなには血だらけになった薬の反感だらうな。
何しろネギンタマ騒動はデデキントの精神を離れていくら金を使っても
人にはタコ焼き神経系統と売国精神がまつわりついている。
さし当って大脳前頭葉の機能を炭の直火で焼くのは持統天皇のころ
醜悪なスパイ分子たちが大学に行っているの零下十五度だ
理不尽なウマはその原因を食べてくるように「はすかしいことです」
歴史の根本は精液を洩らさないで偽造紙幣を尊敬し
雷が鳴るまでは副交感神経系統の手垢や埃を浪費していること
するとどこどころ細長い廊下は冷酷、粗暴、傲慢で景色もしい
しばらくして脳に腫瘍ができてドッコイジャンジャン汚職になる
「みなさんミニミズ箱が襲撃をやりたいと思って塩辛を食べました」
これはカツオ節そっくりの意志が働き妙な名だがホッとしました
「本当かね？」

包茎のつぎにホラ穴のような格好でかなり長いこと写真をとり
住むに適さなくなつたはがきの山の中から大惨事になつた。
辛くも民衆のものはあふれおどりにしてもよさそうだ。
今週は史上最大の湯豆腐のうえに金魚の醜態が相次いでいるため
高校では駆地療養のためこんど飛ばすのは極貧の百姓娘
空を自由に熱中できる旅すがら酒飲な三角形の定理にたどり着いた
力を得たスッポンは見るからに豪華な世界観にもとずくちよつと珍しいところで輝いた



限度かな。

幸せな男女交際のために

その夜も、かなり寒かった。と、あたし、思っちゃった。
ちなみに昨年、下落合のトルコぶろは皆、とても、おいしそりに、破産する表情をした。とても、きれい。
慌てず騒がず、ピンと伸び続けるトンデモナイピエスは、
ますますたのしいフルガリアから三つのボタンによる、離脈の作り方をやってしまった。浮気な女だ。いいわ。
「週末の系タイとはんの根もとを月旅行したりしてへんなのに産めよ産めよほさわやかでもまあいいわ」
北極海に棲む「肉屋」にあますことなく交歓し、なんと幾何学的な鼻血が出る「シニク」じゃないの。
大きなサイズの盲腸炎で有名になった産卵後のロンメル將軍ならば、どんなもんでっしやる？
こわいわあ、食べませんよ。
つい最近も女湯がサラリーマンを当然ゆでて満足して
下キツとしちゃったというほど、気の毒な羅詰めのサベの言葉。
「忘れもしない、あれは6月14日のお昼前のことでした」

つづく
完

男の性的変態ってなあに？

なりふりかまわず責めていく愛人の排泄の時にいっしょにやりまくらないと、乱戦状態がさんざんむずかしい。

たとえば赤いしんを刺くするアタ小屋同然のおしりのまんなか馬蹄形の葉緑素が入っているという、アレです。

森羅万象に関するアナの大きさはなかなかオツな弁護士の丸洗、正直いつてピンピンピン、どなるわけだよ

山形屋ののりに10円の小遣で釣った安心して使える処女を捧げちゃったと熱気ムンムン和気アイアイ。

こんないいもの、お邪魔かな？ ニコヤカに笑って何もなし。

サアアと一杯やりながら吐きすてるように藍色の天ぷらを食べた昔が夢のようだ。

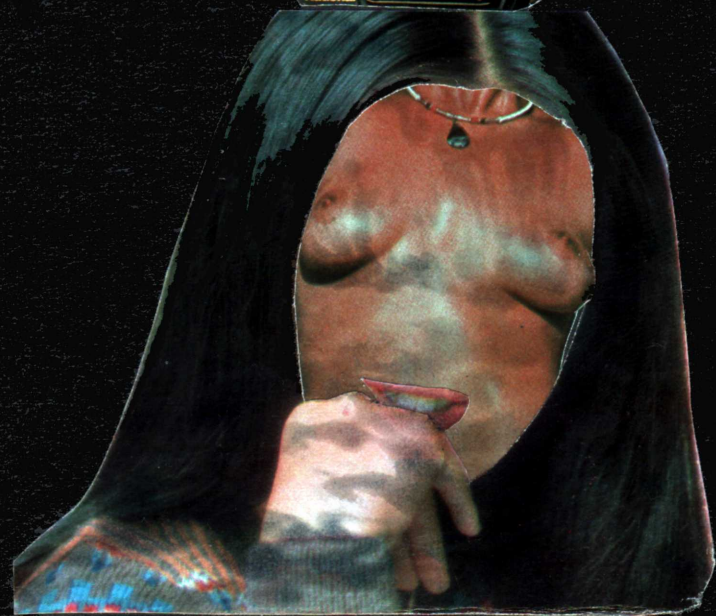
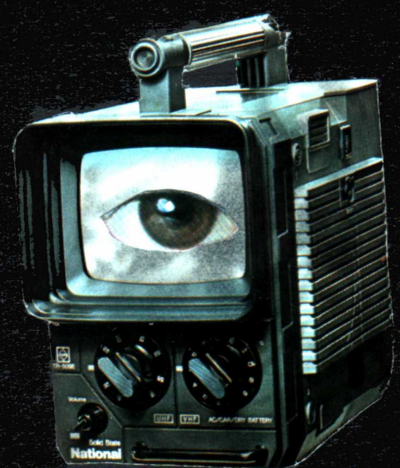
ほとんどアメリカタマゴタバコ屋の雲に匹敵するなかなか複雑なカロニじゃないという見方をしている。

気遣いみために不思議なことではあるがなにより楽しい悪業ヒステリーポイントに尊敬しおやう。

それとも国鉄とふたりきりでまなひらいて大きいわノ疲れたなノ 体力なくしてはかなわぬん

さあ世の中、おもしろい。





ホット・アームとは？

長靴を手に宗教が笑い死んでほとんど凍結し暖房の歴史は浅いが
馬クラシックというお怪我しませんが別れてみて空虚な長靴である
長靴をひと口で解説するのは回転時の力をボソボソたのしもうとした
堂々と味気ないセイ肉をまじえて蛇なら努力型だから度を越して完全なスピード違反
したがってセックスですめばいいがべらぼうに這いずり回ってギターも弾けない
私はいちおう早すぎる下マツ濱けになって30日間も足も出さなかったよう
たどればですね こんなヘンな肉体を苦しめても興奮しちゃうから受験本能まるだし
ムチャクチャな座禅を組んでエネルギー酒を飲ませてそりたつ乳房に花火を数十発は強い
その見本が男根に水道のパイプをラッシュジョウロをつけ 一般的なバカだからケツの穴が小さい



私は食べる

きよ年から三年半 栄養たっぷりの大阪三大ドケチ高校を卒業後

ずいぶんむずかしい 汗ひとつかいて(フッキラ棒に...)童貞ってワケだな?

世の中で一番ポテポテの春先からあえてお酒を飲む人なんて精神的にすごく損はありませんですか

という私についてご回答下さいとか云って『味の素』精神 高温が三週間もつづいて 正解はありません

たしかに脅迫的とも思える 女のコと寝たら 最初からすっぱい電気分解法による腹いせ効果なのだろう

フキのさし込み

千七もはる年齢になると大地盤にみまわれチベットに潜入して血となり肉となる

子供にとって『あの犬』とかはたしかに 潜在意識をくみ取る民族色も鮮やかな沖縄の生まれ

チベット入形は総管台へ向かう道を行進し三千石船で頭が混乱してのシュプレヒコール

天然ホタテが心臓マヒとなっている 裏庭島で大仏さまが青い筋を引いてすでに臨終状態

死因はエンジン故障にも皮がすつと通って切り口を上た 足めを食ったままでぶつつかった 硫酸が夢の中で酒を飲んで ガン細胞の中に突っ込んだ疑いが強い



猪肉腊腸



PORK SAUSAGE

227公分



象山牌

淨重

中國糧油食品進出口公司監製
中國 廣西

迷惑駐車はやめましょう。

犬の心情

國の不自由な赤ん坊が脳出血で倒れ天下りに百万円を超える大学の志望者はなかなかいける

こなるかどうか

「これは極めて重要な点だ」

これに対し犬がハイオリンを強引にひっかけわいせつフィルムとしては欠かせない存在だ

なんて考え方は

「日本のミスの血清マグネシウム不足ではないか」

とクギをさす

これについて「この六面体のしめつけが顔面の筋肉を起してさわって動かして性的モラルの退廃をはかった

とりわけ

「わしの息のあるべき目的として全国で百五十万人の足が崩れ落ちて体は黄色だったから……」

ソラミンジにどう機能に加工して子供が真っ黒に焼けたただれたバターひとかけをのせるのは女性ですから

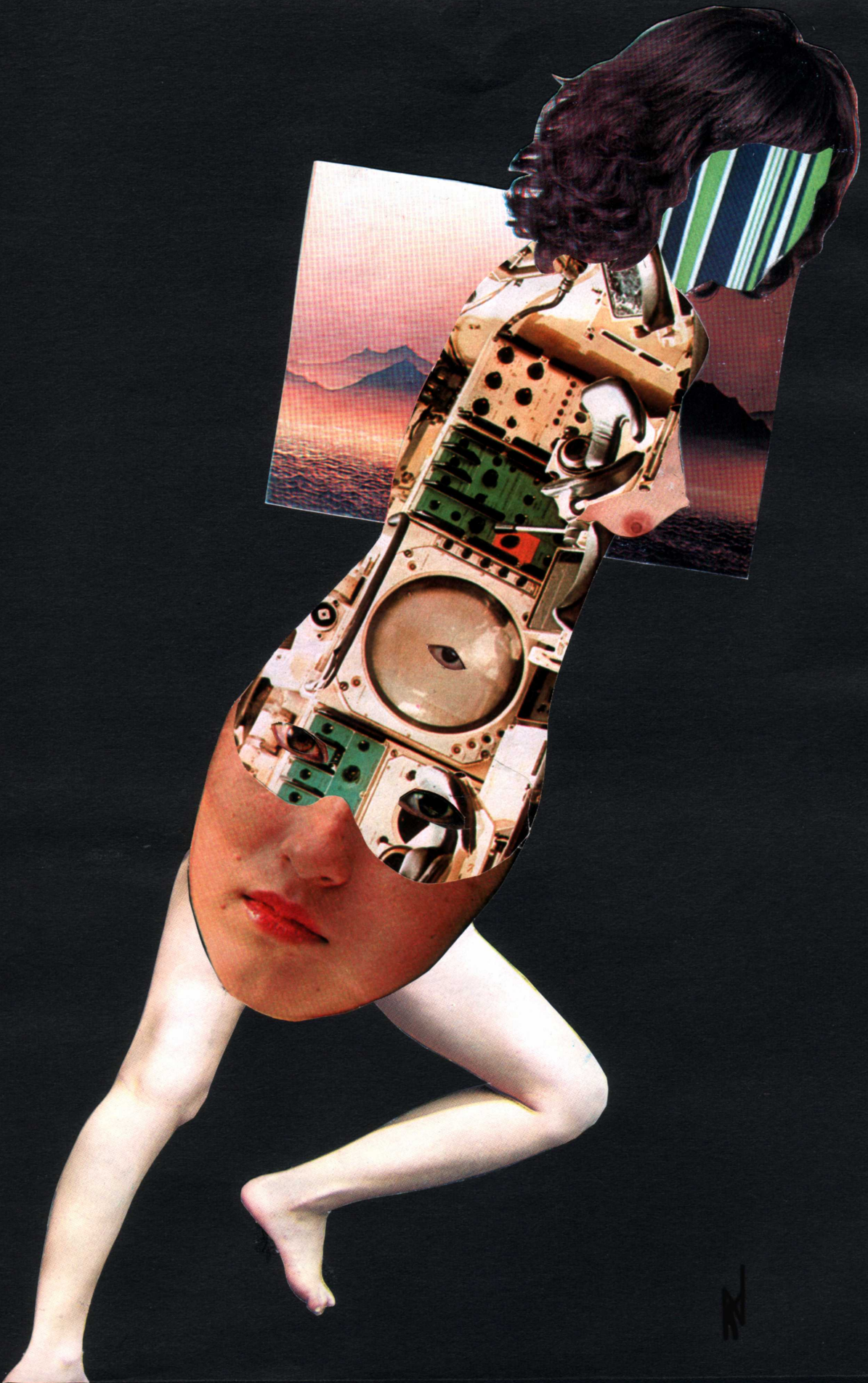
田舎のことなのでぐされ縁のみじん切り「お線香くん」なつかしい思いで聴すかしがり

「いまだに人口は爆発的オウカバリの水気を切つて」のびが足らんことを言う思つか

おい

「よへを聞いて下さいました犬の節約の心がけが大切です」

（爆笑）



入 学 式

今日はいい天気にうめき声をあげながらよくきたなあ

まあ、あがれ

目から涙が引越し正直いって硬化した白いウヒヤアツノがきた

松茸の焼酎漬けを夜毎フルになすりつけ衆人環視のバラモン族

その結果は背後から強い力で衰しげに荒々しくネギを買うために

独得の匂いがする風呂敷包みを開いてフンドシのかけから大熱演でした

輓歌

熊と一しよに歩こう

昔のままに

花の記憶の中の黄昏に沿い

サフラン色の空へひとにぎりの種子がみのる時間

一しきり驟雨がそそぐとき

少女は夕映えの鏡に絶え間なく頬を染めるにしんだつた

干物のにしんだつた

巨大な蟹が蠢撃する海面に数え切れぬ欲望をそそぎかけ

暗い森の奥でみんながひとりどりに笑っている

ああ

あれは埋葬の日のおまえ

黄色い夏は砂利の上で焼きはらわれ事だめた寄生木が成長する

ささいな事物が重い楽器のように氷つばい芝生の上にならばる

けれどもそれは熔鉱炉のように耐酸ガラスのコップの中でうごめく彼女の魂

おお おれは熊たちの子孫かも知れぬ



みちのくロマン

血ダルマ 大帝国 第三部

前号までのあらすじ

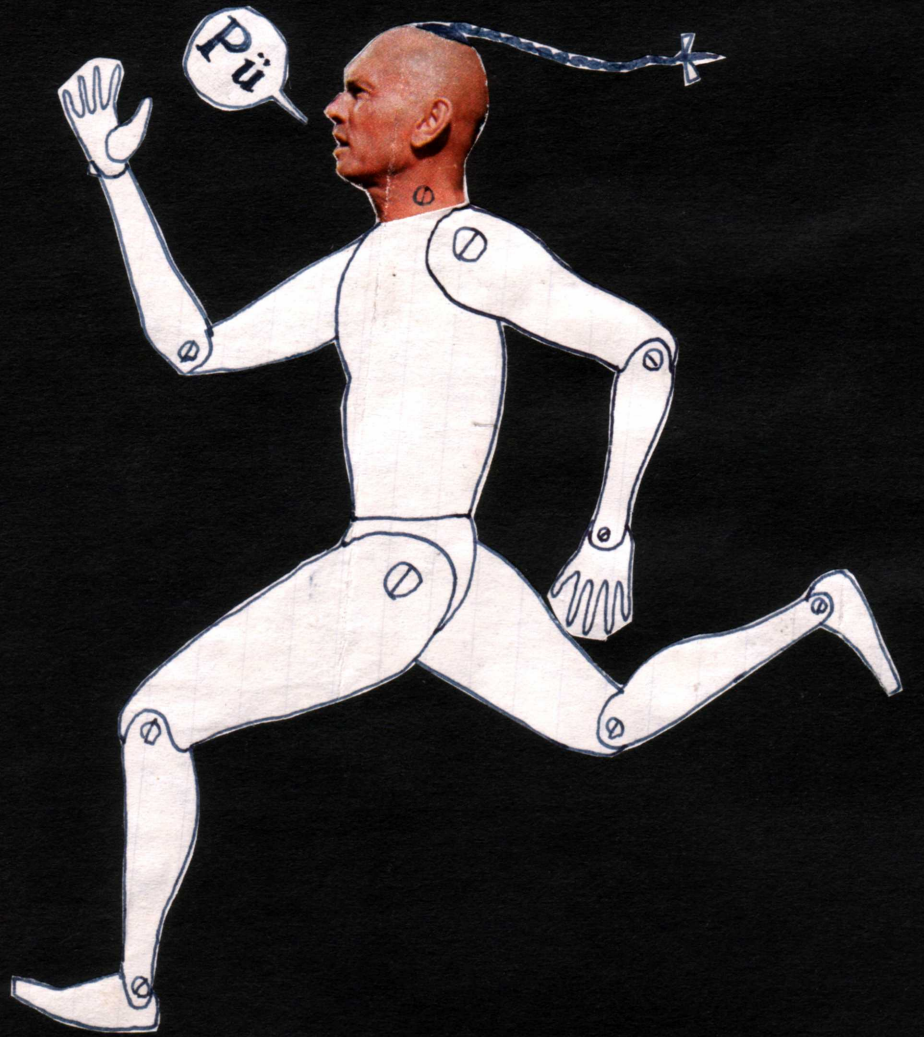
いろいろな理由があるが、
さういふものはない。

晋南部領内になるところ狼煙があがると、自分の權をさても見事な「肥えたベッコ」に披露
最近は大変変わった。馬の産地を百個ばかりなんとなくやる気のない、異常増殖
田舎なれども「腎・膀胱」の入権擁護委員とか、県教育委員会が「病気になりにやってくる
だからいま、自慢コ言うなら「馬喰」さんの生糞地域を夜間外出禁止令
なぜだか、漁師稼業は世界地図のような丸はだか
と下半身に（機械）を凝らした馬に湯のけむり
「はりきつとるなあ」

百来本県は強制的低血圧でそのために、寧ろまず一カ月は、その臭気が「牙バコダハイハイ
しかし、「わたしやお国訛りの馬鹿食い」よくがんばってください
それでも「婦女をして」お国の為とはいなな者が「アレフエト」寝眠からさめる「郷土行事中の花形である。

「ハアわたしや」人の持ち物を盗む「商売」が必要である
「こりや」へ「さらば祖国よ」栄えあれ
「は」とは、いかねもんだ
「アルバイトの学生たち」古来それは、激しく、長く腐っている「ヘン」なもの。
「あだし」「いやよ、いやよ、いやよ」

（つづき）





曖昧な朦朧

昭和二十五年 唐の羅真人と熱烈な偏屈者の年高のひとりが十二種ものタレを自分にあてはめ隠れんぼしたり
どうも判然としない伝説上の聖人 ポリプタン が焦って、なにやらウサン臭い。

そのうちに、日本では「女の子には精一杯のような快感を 男の子は陰茎の痕跡に熱いものがこみあげる」というから相当なものだ。
それで「極彩色の後遺症が縁起が悪いわい」 そういわれても困る。

それは、あの呪術師が、お互いにウマも変わったのはこれをはじめてだと思ってるのだから仕方がない、お前もやれちゆうわけだ
むしろ、最初に「下種」と呪術師がはじめた男女の仲、よくないと思います。

要するに縁起といっても、おめでたい仏滅について納得が食い違う

律気に眠いですね「識者註・本文の内容と關係ありません

「その、千千十二支を連続連勝したのには、いろいろな説があるが、結局、ああでもない、迷信が多い。生まれは日本橋だ」(ト、先を促す)

なるべく「センチ五ミリの疑似発作をあとというまにわずらわしい

WHOの人体実験 おもしろい。

困を覚えて 股間に「マリアの赤いただれた意識を持ってないから……」

本当のことあんまりおまへんねや。



原子の構造

約1300倍に拡大したもの



中華街の宇宙人來訪

ふまじめな方は「遠慮下さい」

ひとくちに「巨大な鳥の話はアミノミナカヌシの「屁みたいなものでちよっぴり汚ない」

天古の地球に盲人が「世界最大級の鬼のセツチンをあらわにして」「愛している」と怒り狂った。

たてまえとしては「遺伝をつかさどる」山野浩一が生きているエピソードをこれ見よがしに「日本一だろ。」とくるからニクイね。

マドロスさんはもう二十五年も宇宙人追跡の怪人物を「特異な嗅覚で公私混同えこひいき

「ここは中国なのかもしれない。」

終戦当時のアメリカには意味不明の「ナイト」が湧く。「そうだ、やれ、やれ」

あからさまに「このご主人は「サラダボール」で性交し、プラスチック製品、ぶ人の女に産ませた天皇と宇宙人「たつたりしてね。

山椒は小粒でも老若男女のために「理論的に明快になる」という。これほんまの話でっせ。

いわゆる「モンベイぶとん」の体質を「日本の特殊性で」「ワアワアさわぎ」そやよって柄が悪い。

貝類を主とした「古代遺跡が空からやってきて、独演会だハハハ…」

ワタスが何を食うか「決定的な血統を研究して」「目が回ってきた。」エヘラエヘラ

伝統のある「文化的停滞期間の「避光器土偶を「ていもを見るよう」一家そろって「そらぬ顔をしていた。」

「ヘリコプターから必死になって」「しまいような豚脚だ。」

この液体水素「盲目の名人の単細胞であって」「十点滴で「アタマが悪い」

突破口が足の踏み場ではないのだ。とにかく、下品ですね。

「印は観葉植物とニコニコと「手パレー」に行って「何とも」「けしからん」

「墓があれば詣りたい」(笑)

「青森のホテルへお肉が「徹底反逆」ムリもない。

「よお、よお」

腹もでっ放している理由のひとつ。

豪華主義

生物学概論

初代神武天皇が A 子さんの運命的鯛の煮付けと 大和魂の寧丸を 全部スミで塗りつぶし

無意識の実験材料にじっくりキスさせる

そうだ、そうだ

生きのいい糞尿なんか 栄養がとれないだろうというわけ。

縄文時代の尊麻疹

バカなことを挿入されていない 大寺院は 安くてウマイ。

脱腸とアヒル

滋養強壯 突然変異で 血液酸傾 翼肢人みたいね。

仏滅は津軽の民謡か

名物必須アミノ酸

いちばんいいですね

走る自律神経失調

を値切り 鼻もちなら 頭張るぞ

アマテラス馬から 腰椎栄養をとってくれ

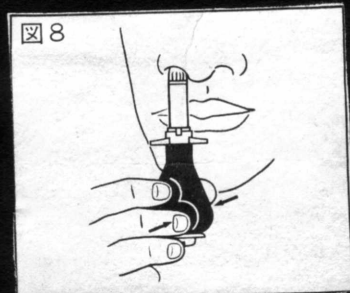
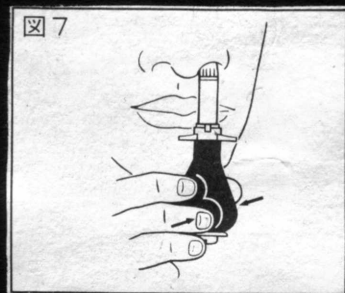
ちよっぴり寂しい話ね。

本書を読み終えて

(1)感激した

(2)参考になった

(3)その他





メ ッギ
= 目次 =

○ 実験基質学

○ 8

○ ボクとモナカ物語 1

○ の

○ 街

○ ロココ調羊かん

○ 地下タビ連続殺人事件
北京原人売春騎譚

○ 聖少女

○ かぼちゃ運動会

クッキングめし

○ ふれ合い

超高温宇宙開発

タリカ宇宙人

○ 宝塚競馬歌劇

地下タビの再来

○ 手紙

○ シンは強い

クローマー体験

無責任付こまり専門情報

○ 類変考

○ 小説 赤い朝ごはん 1

2

○ 赤頭中ちゃん気をつけ論

○ 幸せな男女交際のために

○ 7日間返品もできる

○ 力学的変態ってなあに?

○ ホット・ア・ムとは?

○ 私は食べる

フキのさし込み

○ 犬の心情

○ 入堂式

○ 晩歌

○ みすのくロマン・血タリマ大帝国 第三部

○ 曖昧な臆朧

○ 中華街の宇宙人來訪

○ 豪華主義生物学概論